



みんなではぐくむ健やかな奈良っ子

就学前の教育・保育の取り組み

県では、県内の子どもたちが将来に夢と希望を抱き、健やかに成長できるように、奈良っ子をはぐくむ環境づくりに取り組んでいます。

令和4年4月には、県の考え方や取り組み施策を明らかにするため、「奈良っ子はぐくみ条例」を施行し、奈良っ子のはぐくみを社会全体で進めています。

今回の特集では、条例の4つの基本的施策の一つである、「子どもの健やかなはぐくみ」の取り組みのうち、就学前の奈良っ子を対象とした「自然保育」、「食育」について紹介します。

奈良っ子はぐくみ条例の目指すところ

県内で育つ全ての奈良っ子が日々喜びや感動にあふれ、将来に夢と希望を抱きながら、健やかに成長することができる地域社会の実現

4つの基本的施策により実現

- 子どもの健やかなはぐくみ
- 生活困窮子育て家庭への支援
- 困難な状況にある子どもへの支援
- 子育て家庭への包括的な支援体制

目標 「生きる力」「学ぶ力」を培う

3つの土台のはぐくみ

- 自己肯定感
- 他者への寛容なところ
- 健やかな身体

県の取り組み

重点テーマの実践例

- 自然保育
- 食育

「子どもの健やかなはぐくみ」について、子どもに関わる全ての人が、共通の意識を持って子どもをはぐくむためのガイドラインとして策定しました。

奈良っ子はぐくみ基本方針

